

“健康・快適は窓から” 知って得する



すまいの健康・快適だより



7

2021 JULY

テーマ

備えて安心 強風や台風からすまいを守る



近年の台風の大型化により、住宅への被害は深刻なものになっています。なかでも、窓ガラスが割れたり、屋根が飛んでしまったという被害が起きると、修理するのも大変ですし怪我をしてしまう危険性も。本格的な台風シーズンの前に、事前にできる台風対策をして少しでも家族とすまいを守りましょう。

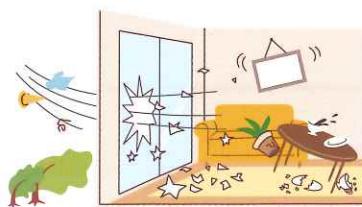
強風や台風対策で、注目したいポイントが「窓」

風の強さと吹き方

風の強さ	被害
非常に強い風 (20m/s ~)	■細い木の幹が折れる ■看板が落下・飛散 ■屋根瓦などが飛散
猛烈な風 (30m/s ~)	■樹木・電柱が倒れる 35m/s以上では ■外装材が広範囲で飛散

(出典：気象庁 雨と風の階級表より)

台風の時、風で飛ばされた物が窓ガラスにぶつかり窓が割れてしまったというニュースを聞くことはありませんか。割れたガラスは破片自体が危険なだけでなく、窓ガラスが割れたことで強い風が



窓から室内へ一気に流れ込み、屋根が吹き上がりてしまうという危険性もあります。窓の対策に注目して、台風に備えてみましょう。

おすすめ対策は裏面へ！